

【保有資格等】

- ・有機溶剤作業主任者
- ・特定化学物質等作業主任者
- ・臨床検査技師
- ・視能訓練士
- ・情報処理技術者（第1種）
- ・危険物取扱者 甲種
- ・第一級陸上特殊無線技士
- ・第四級海上無線通信士
- ・普通第一種圧力容器作業主任者
- ・実験動物技術者2級
- ・中学校教員免許一種（理科）
- ・高等学校教員免許一種（生物）
- ・アマチュア無線技士
- ・普通第一種圧力容器取扱作業主任者
- ・労働安全衛生法による特別教育：小型車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）の運転の業務に係る特別教育
- ・労働安全衛生法による特別教育：チェーンソーを用いて行う立木の伐木等の業務に係る特別教育
- ・労働安全衛生法による安全衛生教育：刈払機取扱作業、振動工具取扱作業

【外部資金等】（過去3年間：2019～2021）

《2019年度》

- ・令和元年度学長裁量経費（教育研究活性化等経費）：西田健志（代表）
『メタボリックシンドロームに対する地域伝承発酵食品（アユなれずし）の可能性を探る』
- ・令和元年度富山県委託研究（産学連携等研究費：受託研究「富山県知事」）：八田秀樹（分担）
『海洋深層水の有するホメオスタシス維持能を利活用した新規魚肉保存法の検証と医療現場への応用』
- ・共同研究費：村上芳哉（代表1件、分担3件）
- ・受託研究費（学術指導）：村上芳哉（1件）

《2020年度》

- ・令和2年度富山県委託研究（産学連携等研究費：受託研究「富山県知事」）：八田秀樹（代表）
『海洋深層水の有するホメオスタシス維持能を利活用した新規魚肉保存法の検証と医療現場への応用』
- ・令和2年度 JST 研究成果最適開発支援プログラム A-STEP トライアウト：八田秀樹（代表）
『病理診断における組織標本作成に特化した超音波発生機器の研究開発』
- ・共同研究費：村上芳哉（代表1件、分担4件）
- ・受託研究費（学術指導）：村上芳哉（1件）

《2021年度》

- ・令和3年度富山県委託研究（産学連携等研究費：受託研究「富山県知事」）：八田秀樹（代表）
『海洋深層水の有するホメオスタシス維持能を利活用した新規魚肉保存法の検証と医療現場への応用』
- ・共同研究費：村上芳哉（代表1件、分担3件）

【著書】（過去3年間：2019～2021）

- ・追分俊彦『眼科ケア 疾患別撮影・読影のポイント 黄斑前膜』メディカ出版；22（2）、54～61頁、2020年
- ・八田秀樹『生物・生体・医療のためのマイクロ波利用』エヌ・ティ・エス出版、75～89頁、2020年

【論文】（過去3年間：2019～2021）

《2019 年度》

- Ueda-Consolvo T, Ozaki H, Nakamura T, Oiwake T, Hayashi A. The association between cone density and visual function in the macula of patients with retinitis pigmentosa. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol*. 2019 Sep;257(9):1841-46.
- Nakamura T, Hayashi A, Oiwake T. Long-term changes of retinal pigment epithelium in the eyes with Vogt-Koyanagi-Harada disease observed by adaptive optics imaging. *Clin Ophthalmol*. 2019 May 31;13:927-33.
- Yunoki T, Tojo N, Oiwake T, Otsuka M, Hayashi A. Glaucoma Filtering Bleb Analysis Before and After Aponeurotic Blepharoptosis Surgery. *Ophthalmic Plast Reconstr Surg*. 2019 Oct 4. 10.1097/IOP.0000000000001456.
- Mihara M, Hayashi A, Oiwake T. Posterior microphthalmos with good visual acuity: A case report. *Am J Ophthalmol Case Rep*. 2019 Nov 7;16:100568. doi:10.1016/j.ajoc.
- Nakajima T, Hatta H, Minamisaka T, Miwa S, Terahata S, Imura J. Superficial spread of cervical squamous cell carcinoma of the upper genital tract and dissemination to the omentum. *Pathol Int*. 2019;69:119-21
- 八田秀樹、上田和彦、杉本茂、長谷川英之、常山幸一、井村穰二：医工連携事業から超音波発生機器を医療現場に導入させる。生理学技術研究会報告（2019）41:170-171

《2020 年度》

- Mengling Li, Chengai Wu, Jibrán Sualeh Muhammad, Dan Yan, Koichi Tsuneyama, Hideki Hatta, Zheng-Guo Cui, Hidekuni Inadera. Melatonin sensitises shikonin-induced cancer cell death mediated by oxidative stress via inhibition of the SIRT3/SOD2-AKT pathway. *Redox Biology*;36:101632, 2020
- Takagi K, Imura J, Shimamura A, Noguchi A, Minamisaka T, Tanaka S, Nishida T, Hatta H, Nakagjima T. Establishment of highly invasive pancreatic cancer cell lines and the expression of IL-32. *Oncol Lett*. 2020 Sep; 20(3): 2888-2896
- 濱田瑞綺, コンソルボ上田朋子, 追分俊彦, 林 篤志. Pachychoroid neovascularopathy に対する half-time 光線力学療法. *眼科*. 2020 May ; 62 (5) : 511-7.
- 八田秀樹、西尾和之：海洋深層水は魚肉の鮮度を延長させる。生理学技術研究会報告（2020）42:120-121

《2021 年度》

- Nishida Takeshi, Tsuneyama Koichi, Tago Yasuhiko, Nomura Koji, Fujimoto Makoto, Nakajima Takahiko, Noguchi Akira, Minamisaka Takashi, Hatta Hideki, Imura Johji: Effect of continuous feeding of ayu-narezushi on lipid metabolism in a mouse model of metabolic syndrome. *ScientificWorldJournal* 2021; doi: 10.1155/2021/1583154. eCollection.
- Ueda-Consolvo T, Oiwake T, Abe S, Nakamura T, Numata A, Hayashi A. Hydroxychloroquine' s Early Impact on Cone Density. *J Ophthalmol*. 2021 Sep 6 ; 2021:1389805. doi:10.1155/2021/1389805.
- Ueda-Consolvo T, Shibuya N, Oiwake T, Abe S, Numata A, Honda Y, Yanagisawa S, Hayashi A. Using optical coherence tomography angiography to guide myopic choroidal neovascularization treatment: a 3-year follow-up study. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol*. 2021 Nov;259(11):3295-303.
- Y Ono, O Yoshino, T Hiraoka, E Sato, A Furue, A Nawaz, H Hatta, Y Fukushi, S Wada, K Tobe, Y Hirota, Y Osuga, N Unno & S Saito. CD206+macrophage is an accelerator of endometriotic-like lesion via promoting angiogenesis in the endometriosis mouse model. *Scientific Reports*.2021;11:853

- Hideki Hatta, Takeshi Nishida, Takashi Minamisaka, Koichi Tsuneyama, Johji Imura. Utility of ethylene-diamine-tetraacetic acid buffer solution with boric acid for immunostaining of specimens stored for an extended period. Cureus Journal of Medical Science ;2021, 13(8):e17549. doi:10.7759/cureus.17549
- Tetsushi Hirano, Nihei Suzuki, Yoshinori Ikenaka, Nobuhiko Hoshi, Yoshiaki Tabuchi : Neurotoxicity of a pyrethroid pesticide deltamethrin is associated with the imbalance in proteolytic systems caused by mitophagy activation and proteasome inhibition. Toxicology and Applied Pharmacology Volume 430, 1 November 2021, 115723

【学会・研究会等】（過去3年間：2019～2021）

《2019年度》

- Abe S, Nakamura T, Oiwake T, Okada Annabelle A, Hayashi A. paradoxical worsening in a case of tuberculous choroiditis. Global Ocular Inflammation Workshop ;2019 Jun 28-30 ;札幌.
- 阿部慎也, 中村友子, 追分俊彦, 林 篤志. 網膜外層障害の自然軽快が得られなかった多発消失性白点症候群の一例. 第123回日本眼科学会総会 ;2019 Apr 18-21 ;東京.
- 柚木達也, 東條直貴, 追分俊彦, 大塚光哉, 林 篤志. 緑内障術後濾過胞眼における眼瞼下垂手術の影響. 第80回富山眼科集談会 ;2019 Jun 2 ;富山.
- 柚木達也, 東條直貴, 追分俊彦, 大塚光哉, 林 篤志. 緑内障術後濾過胞眼における眼瞼下垂手術の影響. 第73回日本臨床眼科学会 ;2019 Oct 24-27 ;京都.
- 福島正樹, 宮腰晃央, 追分俊彦, コンソルボ上田朋子, 柳沢秀一郎, 林 篤志. フランジ法を用いた眼内レンズ強膜内固定術における角膜形状変化. 第81回富山眼科集談会 ;2019 Nov 24 ;富山.
- 入江真理, 堀 恵一, 長井久恵, 今井睦人, 高島 豊, 片山壽夫, 林 篤志, 追分俊彦. 富山県スマートサイト活動報告と今後の支援の進め方. 第81回富山眼科集談会 ;2019 Nov 24 ;富山.
- 追分俊彦. OCT angiography 画像のチェックポイント. 富山県視能訓練士会 第59回学習会 ;2019 Oct 20 ;富山.
- 中嶋隆彦, 西田健志, 八田秀樹, 田中真一, 南坂尚, 井村穰二. Common Variable Immunodeficiency を背景に遷延化ジアルジア症の一例. 第108回日本病理学会総会. 令和元年5月9日～11日 東京
- 南坂尚, 下村明子, 八田秀樹, 西田健志, 田中真一, 中嶋隆彦, 井村穰二. 高浸潤能を有する肺ヒト腺癌細胞株の樹立. 第108回日本病理学会総会. 令和元年5月9日～11日 東京
- 高木康司, 下村明子, 田中真一, 南坂尚, 野口映, 中嶋隆彦, 西田健志, 八田秀樹, 井村穰二. 膀胱癌における浸潤性を抑制する分子構造での Interleukin-32 の重要性. 第108回日本病理学会総会. 令和元年5月9日～11日 東京
- 田中真一, 下村明子, 八田秀樹, 西田健志, 南坂尚, 中嶋隆彦, 井村穰二. 膀胱癌細胞における浸潤能の責任遺伝子の検討. 第108回日本病理学会総会. 令和元年5月9日～11日 東京
- 土屋未緒, 菊地天禎那, 山村良美, 村上芳哉, 高尾泰昌, 辰尾良秋, 李貞範. オンジサポニン生合成に関与する酵素の解明. 日本生薬学会第66回年会 ;2019 Sep 22-23 ;東京. (ポスター).
- 安川葵, 山村良美, 村上芳哉, 高尾泰昌, 辰尾良秋, 李貞範. オンジサポニン生合成に関与する糖転移酵素の探索. 日本生薬学会第66回年会 ;2019 Sep 22-23 ;東京. (ポスター).

《2020年度》

- 入江真理, 堀恵一, 長井久恵, 今井睦人, 高島 豊, 片山壽夫, 林 篤志, 追分 俊彦. 富山県スマートサイト活動報告. 第82回富山眼科集談会 ;2020 Nov 15 ;富山 (オンライン).

- ・八田秀樹、西尾和之. 海洋深層水は魚肉の鮮度を延長させる. 令和元年度生物学技術研究会. 令和2年2月20日～21日 自然科学機構 岡崎コンファレンスセンター
- ・田中真一、下村明子、八田秀樹、西田健志、高木康司、南坂尚、野口映、中嶋隆彦、井村穰二. 膀胱癌細胞における浸潤能の責任遺伝子の検討. 第109回日本病理学会総会. 令和2年6月1日～31日 福岡 (オンライン)

《2021年度》

- ・宮腰晃央, 追分俊彦, 林 篤志. クロスリンキング可能な円錐角膜を発見できる眼科一般検査パラメータ. 第73回福井県眼科集談会; 2021 Sep 4; 福井 (オンライン).
- ・柚木達也, 林 篤志, 追分俊彦, 山崎仁史. 眼瞼腫瘍再建における残余瞼板に対する cryotherapy と遊離瞼板移植の有用性と安全性. 第38回日本眼腫瘍学会; 2021 Sep 10-21; 福岡 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 4-5.
- ・コンソルボ上田朋子, 追分俊彦, 沼田彩花, 阿部慎也, 柳沢秀一郎, 林 篤志. ラニビズマブで治療を開始された滲出型加齢黄斑変性症例の経過. 第37回日本眼循環学会; 2021 Sep 25-26; 京都 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 25-26.
- ・追分俊彦, 入江真理, 柴田千恵, 中川拓也, 今井睦人, 佐伯英子, 高島豊, 土田真紀, 林 篤志, 堀恵一, 片山壽夫. 富山県スマートサイト 1年間の報告. 第83回富山眼科集談会; 2021 Nov 23; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Nov 23.

【表彰等】

- ・八田秀樹、第100回日本病理組織技術学会 記念功労賞受賞 令和元年8月4日
パレスホテル直営 和田倉噴水公園レストラン 千代田区皇居外苑

【その他】(過去3年間: 2019~2021)

- ・村上芳哉: JICA 途上国の課題解決型ビジネス (SDGs ビジネス) 調査 (2018年度採択)
「小規模農家の収入向上のためのセンナ栽培・加工品販売ビジネス (SDGs ビジネス) 調査」の外部人材として 2018年から現在まで活動中
- ・村上芳哉: 加賀・能登の薬草シンポジウム 20周年記念大会: 金沢大学 (2019. 10. 12-13) 野外薬草観察会講師
- ・村上芳哉: NPO 法人富山のくすし 平成30年度春の薬用植物栽培講習会: 富山大学民族薬物資料館 (2019. 3. 24) 講演
- ・村上芳哉: NPO 法人富山のくすし 令和2年度春の薬用植物栽培講習会: 富山大学民族薬物資料館 (2021. 3. 27) 講演
- ・村上芳哉: NPO 法人富山のくすし 令和3年度春の薬用植物栽培講習会: 富山大学民族薬物資料館 (2022. 3. 27) 講演
- ・村上芳哉: 楽しい薬用植物の育て方・殖やし方 中級編: 富山大学公開講座 (2013~2019)
- ・村上芳哉: 富山大学薬学部附属薬用植物園 春季・秋季一般公開 (2013~2019)
- ・村上芳哉: 日本薬学会北陸支部主催 北陸地区3大学の薬用植物園連携一般公開 (2019)

【特許等】

- ・八田秀樹、他. 特開 2020-11935 (P2020-11935A) 号: 酸化ストレス抑制剤の製造方法および酸化ストレス抑制剤
- ・八田秀樹、他. 特開 2020-010665 号: 細胞培養用溶液の製造方法、細胞培養用溶液、液体培地、および細胞培養用処理液

